

市民会議 カルテ  
「協働に関する指針を考える市民会議」  
第21回 市民会議

日時:2011年9月9日(金曜日) 午後7:00~9:15

場所:安城市民会館2階視聴覚室

きょうの目標:きょうは「A:登録・評価・公表」「B:参入機会、提案制度」「C:推進計画」「D:推進組織」  
について全体トークで話し合いました!

参加者:24名(敬称略・順不同)

<市民メンバー>

小森義史、石川政子、杉浦武雄、古居敬子、荻野留美子、神谷和明、鬼頭茂雄、須藤房美  
(8名)

<関係団体メンバー>

竹内綾、青山美和、吉村了子、山下真志 (4名)

<職員プロジェクトチーム>

杉浦俊洋、天野美喜太、杉江美奈子(3名)

事務局

<安城市市民協働課>

神谷、長谷、中山、鈴木、池田 (5名)

<都市造形研究所>

細井、大木、廣谷 (3名)

<まち楽房>

加藤 (1名)

欠席者:16名(敬称略)

<市民メンバー>

小鹿登美、矢田良一、南里幸、舟橋正浩、池端伸二、稲垣和志、鬼頭絹江 (7名)

<関係団体メンバー>

田村紗恵子 (1名)

<職員プロジェクトチーム>

杉浦庄太郎、太田芳樹、深津高弘、大津順子、谷川敬芳、岩井和子、山口然子、太田三貴  
(8名)

おもな配付資料:

○おしながき

○前回まとめ資料(テーマ研究分科会その3グループワーク、ひとことアンケート⑩まとめ)

おもな内容：

○あいさつ(小森会長)

「サンクスフェスティバル」、「交流センターまつり」企画案の説明

■実施内容

- ・あんねっとの紹介(A2パネルにて)
- ・安城市市民参加条例の紹介(A2パネル、パンフレットの配布にて)
- ・「協働に関する指針」の意見を聞く。(パネル、あんねっと新聞、アンケートにて)
- ・バルーンアートの配布

○前回のふりかえり(細井)

○本日の進行などについてガイダンス(加藤)

○全体トーク「確認しよう！協働を推進するための土台について」

- ・車座になって、以下の論点について全員で確認。
  - ・指針に入れる？入れない？などについて、旗上げを交えながら議論。
  - ・なるべく少数意見を拾うよう配慮して進行。
- A:協働のパートナーとしての「社会的責任」と「公益性」を担保するための仕組み  
「8. 団体登録」、「9. 事業の評価～報告・公表」について

B:具体的な協働支援の仕組みのひとつ

市民活動団体に門戸を開く「7. 公共サービスへの参入機会の提供」について  
市民活動団体側からも「協働事業」の提案ができる「協働事業提案制度」について

C:安城市が、協働を総合的かつ計画的に推進するための「10. 協働推進計画」について

D:協働を推進するための第3者機関である「12. 協働推進評価会議」について

安城市ではすでに「市民参加推進評価会議」を設置済み。別に設けるor兼ねる？

E:表彰、その他について

○「サンクスフェスティバル」、「交流センターまつり」企画案について意見聴取

- ・アンケートの内容「3. 右記の施設を利用したことがありますか？」の施設名称が分かりづらいのでは(例:地区公民館は中央公民館、桜井公民館など具体名のほうが分かりやすい等)
- ・バルーンアートの配布は難しいのでは。あんき会での実例あり。

○次回の予定～あいさつ(市民協働課 長谷係長)

- ・次回は 10/13(木)午後7時～。場所は市民会館 2 階講座室。

以上